

第2学年 生活科 学習指導案

長浜市立永原小学校

教諭 八田 万鈴

- 1 単元名 「どきどき わくわく まちたんけん」
「つたわる 広がる わたしの 生活」

2 単元の目標

○探検を通して、友だちや地域の人と関わることの楽しさを感じ、地域の良さに気づくとともに、自分たちの生活が地域の人や場所などと関わっていることが分かる。

(知識及び技能の基礎)

○地域を探検し、地域で自慢できることを見つけ、気づき、自分なりの方法で工夫して表現し、伝えている。

(思考力・判断力・表現力の基礎)

○地域の人や場所などにこだわりをもって調べ、積極的に関わりを広げたり深めたりするとともに、地域への愛着をもつ。

(主体的に学習に取り組む態度)

3. 単元について

(1) 教材観

本単元は、小学校学習指導要領解説生活編の内容(3)「地域に関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができ、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることが分かり、それらに親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとする。」及び(8)「自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりすることができ、身近な人々と関わることのよさや楽しさが分かるとともに、進んで触れ合い、交流しようとする。」を受けて設定したものである。

ここでは、児童にとって身近な生活圏である校区に出かけて様々な場所を調べたり、人と接したりする中で、それらに対する親しみの気持ちや愛着を深めるとともに、人々との適切なかかわりや安全な生活ができるようにすることをねらいとしている。

また、町探検で紹介したことを振り返り、自分なりに整理したり、そこでの気づきをグループ内や他のグループの友達に伝え合ったりする学習活動を充実させることで、地域の人と自分たちの生活との関わりや地域の良さに気づくことができるようにする。

(2) 児童観

本学級の児童は、第1学年において、山門水源へ行き自然を感じたり、保育園児や異学年と交流したりなど、地域の自然や人と関わる経験をしてきた。また、休日や放課後の児童の過ごし方に目を向けると、日常的に地域で遊び、地域の行事に進んで参加する児童が多い。一方で、家に引きこもりゲームをしたり、自分の家の周辺でしか遊べなかったり、友達の家を知らなかったりする児童もいる。1年生の

ときよりも行動範囲が広がっているからこそ、地域を学習の場としながら、地域に住む人やものについて関わり合うことを通して、地域に対する視野を広げ、愛着をもてるようにしたい。

(3) 指導観

この単元では、地域の自慢を見つけ、友達に町探検で紹介し、町探検マップにまとめるということが主な活動である。その過程で、地域に愛情をもち、地域の場所や人との関わりを広げるとともに、友だちと協力して町探検を行うことがねらいである。

本単元の指導に当たっては、まず「自分たちの住む町の自慢ってなんだろう。」と問いかけ、地域の自慢を考え、興味を持たせる。次に、「町探検に行きたい場所やルートはどうやって決めると良いだろう。」と問いかけ、町の自慢が紹介できる場所やルートをグループで考え計画させたい。また、町探検へは、菅浦、大浦、庄・山門、八田部、堂前・駅前5ヶ所へ行き、それぞれの地域に住む児童が自分たちの町の自慢を紹介する。それぞれの町探検後にその地域の自慢についてみんなでまとめ、地域の良さに気付けるよう指導したい。さらに、全ての町探検を行った後は「町探検マップ」に地域の自慢をまとめ、地図を発表したり廊下に掲示したりする。そこでは町探検で紹介しきれなかったことや、もっと詳しく説明したい場所や人なども書き込み、地域の良いところをたくさん伝えることで、愛着をもたせたい。

(4) ESD との関連

・本単元で働かせる ESD の視点（見方・考え方）

相互性…現在の地域の様子は、菅浦のヤンマー家庭内工場や、漁業など昔から伝わっているものが多いということ。

連携性…友だちと分け隔てなく関わり、役割分担をしながら町探検の計画を立てること。

・本単元を通して育てたい ESD の資質・能力

<他者と協力する態度>

自分たちの地域の自慢は何か、どういうところを友だちに紹介したいかなど、意見交流を通して友だちと協力し、地域について学びを深める。

<つながりを尊重する態度>

地域の案内をしてくださるボランティアの方や、店員さん、住職さんなどとの関わりを通し、様々な人とのつながりが豊かな学びになっているということに気付く。

・本単元で変容を促す ESD の価値観

<世代間の公正>

町探検を通して、これからも地域を大切にしたいという思いをもち、他者に伝えていく。

<人権・文化を尊重する（文化多様性の尊重）>

地域を支える人々や文化を知り、その思いや伝統を大切にする。

・達成が期待される SDG s

11 住み続けられるまちづくりを

4 単元の評価規準

(ア) 知識・技能の基礎	(イ) 思考力・判断力・表現力の基礎	(ウ) 主体的に学習に取り組む態度
<p>①地域にはさまざまな場所があり、多様な人が生活したり働いたりしていることに気付いている。</p> <p>②地域の人々が自分たちの生活を支えていることや、楽しく、豊かにしていることに気付いている。</p>	<p>①行きたい場所や会ってみたい人を決め、相手や場に応じた適切な行動や、安全な行動について考えている。</p> <p>②活動の計画を立てて、まち探検をするとともに、それを振り返って、すなおに表現している。</p>	<p>①身近な地域の人々やさまざまな場所に関心をもっている。</p> <p>②ルールやマナーを守り、安全に気を付けて、見たり、調べたりしようとしている。</p>

5 単元の指導計画（全30時間）

次	○学習活動 ・予想される児童の反応	○指導 ◆評価
第一次	<p>自分たちの住む町の自慢って何だろう。(3時間)</p> <p>○家の周りの場所や物、人など、友達に教えたいものを探し、文や絵で表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれいなお花が咲いているよ。いつも手入れをしてくれる人がいるよ。 ・地域のことなら何でも知っているおじさんがいるよ。 ・近所の公園に、丸小船の形をした大きな滑り台があるよ。 <p>町の自慢を友だちに詳しく伝えるには、どうすればいいだろう。(4時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちに説明をするために、地域のこともっと詳しく知りたい。 <p>○地域ごとに分かれ、町探検の下調べ計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな畑をもっているおじさんがいるよ。インタビューをしに行きたい。 ・丸小船について友達に紹介したいから、詳しく話を聞きに行きたいよ。 <p>○それぞれの地域へ、町探検の下調べに行く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おじさんから、大きな畑はジャガイモをたくさん育てていると聞いたよ。堂前に大きな畑があるのを見せてもらった。 	<p>○事前に「家の周りの、自慢できる素敵なものをみんなに教えてあげよう。」と呼びかけ、自分の住んでいる地域を紹介する活動への関心を高める。</p> <p>○具体的な例を挙げ、紹介する内容が理解できるように説明する。</p> <p>◆自分の住んでいる地域に関心をもって地域の自慢を考え、素直に表現している。【(イ) ②、(ア) ①】</p> <p>○同じ地域の友だちの「町自慢」を聞いた後、さらに質問して交流するよう声かけをする。</p> <p>○それぞれ5つの地域で「町自慢」で紹介をするものの下調べに行く。</p> <p>◆行きたい場所や会ってみたい人を決める。【(イ) ①】</p> <p>◆地域にはさまざまな場所があり、多様な人が生活したり働いたりしていることが分かる。【(ウ) ①】</p> <p>◆安全に気をつけて見たり、調べたりしようとしている。【(ア) ②】</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・昔、丸小舟は色々な荷物を運んでいたんだって。 	
第二次	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">町探検へ行きたい場所やルートはどうやって決めると良いだろう。(2時間)</div> <p>○町探検へ行く場所やルートを決め、「案内計画書」を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の自慢が紹介できる場所を案内したいな。 ・自分の地域は、自分で紹介したいな。 ・地域に詳しい人をよびたいな。 	<p>○自分の住む地域を詳しく紹介するために、町探検へ行くことを伝える。</p> <p>○自分の住む地域の町探検へ行く時は、案内役となり、友だちに紹介することを伝える。</p> <p>◆友だちの話を基に、探検したい場所や会ってみたい人、やってみたいことを決めている。【(イ) ①】</p>
第三次	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">町探検へ行く。(9時間)</div> <p>○5つの地域(菅浦、大浦、庄・山門、八田部、堂前・駅前)へ行く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の地域は、自分たちで案内するよ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">町探検へ行き、見つけた「町自慢」は何だろう。(5時間)</div> <p>○「町自慢」だと思ったところを絵や文で表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が町を案内してくれた。説明がとても分かりやすかったよ。 ・初めて腹帯観音様を見たよ。腹帯を巻いた観音様はここにしかないって知ったよ。 <p>★町探検に行った後、それぞれの地域で見つけた「町自慢」をまとめる。</p>	<p>○町探検で案内役のモデルを示す。</p> <p>○校外で活動する時の安全やマナーについての約束を確認する。</p> <p>◆地域の一員として、マナーを守り、安全に気をつけて活動しようとしている。</p> <p>【(ア) ②】</p> <p>◆地域には様々な場所があり、そこには様々な人々が生活していることや、様々な仕事があることに気付いている。</p> <p>【(ウ) ①、②】</p>
第四次	<ul style="list-style-type: none"> ・町探検で知ったこと友だちや家族に知らせたいな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">町探検で見つけた「町自慢」を何にまとめるといいだろう。(1時間)</div> <p>○「町自慢」を他者に伝える方法を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図に新しく見つけた場所や町探検で紹介しきれなかった場所を書きたいよ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">町探検のマップには何を書けば良いだろう。(6時間)</div> <p>○町探検マップに「町自慢」をまとめる。</p> <p>○自分が住む地域の「町自慢」をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町探検マップで初めて知ったことがあったよ。 ・地図に書いてあるところに行ってみたいな。 	<p>○発表方法のモデルを示す。</p> <p>○形式や大きさなどは児童の発想を十分取り入れる。</p> <p>○役割を決めてグループで協力して作ったり、発表の練習をしたりするよう指導する。</p> <p>◆好きになった場所や、親しくなった人々のことなどを振り返り、自分なりの方法で表し、友だちに伝えている。【(イ) ②】</p>